

# 窓に結露しにくい。

日本は湿気の多い気候の国です。家の中でもちょっとした気温差で結露が生じます。結露は夏でも冬でもおこります。そして、一番に結露が生じるのは窓。どうすれば窓結露を防げるのでしょうか？

## 結露は人が生きている限り起きるもの

人間が生活をすれば、水分は必ず出てきます。火を使ったり、お湯をわかしたり、料理を作ったりする場合もそうですが、私たちの呼吸や体からも水分は放出されています。その量は4人家族で1日に6リットルにもなります。

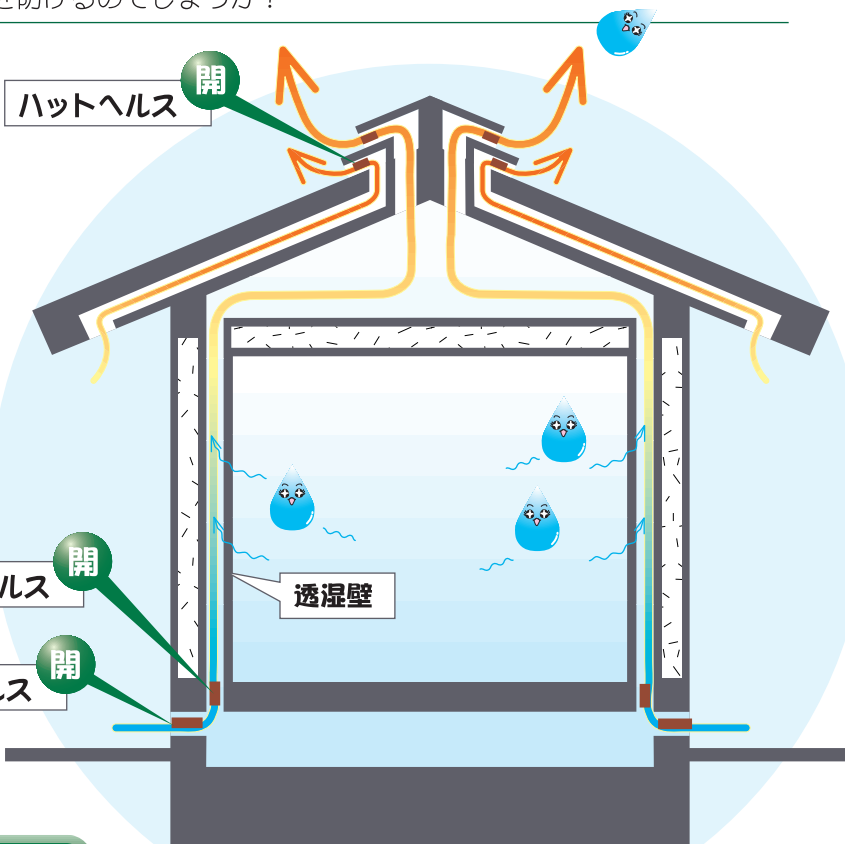
そうした水分が気温差の激しいところ、特に窓に付着すると目に見える結露となって姿をあらわすのです。

窓だけでなく、小屋裏や壁体内や本棚の裏とかでも結露はおこります。

窓の結露は、周りの建材に影響をおよぼしたりします。

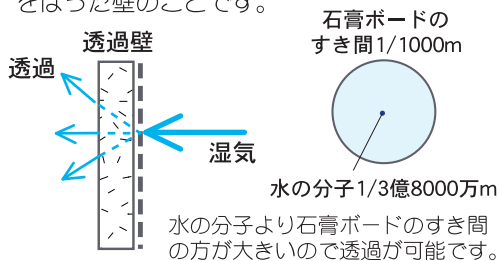
カビ  
るるん♪

普段は私の姿は見えないけれど、気温差で姿をあらわすの。



### point 透過壁

透過壁とは、石膏ボードに透湿クロスをはった壁のことです。



## 通気断熱WB工法の家なら、

通気断熱WB工法は、自然な通気が絶えず通気層を流れています。それによって室内の水分が引っ張られ、透湿壁を通り抜け、通気層の気流に乗って外へ排出されます。人間に例えるなら、まさに「皮膚呼吸」。WB工法の家では、人間の生理現象と同じ現象がおこっていて、家を健康に保っているのです。